

キッズフェスティバル

からの

てがみ

教会のおともだちへ

2022年5月15日 No.1

みんな、元気にしていますか？ 復活したイエスさまは、「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」(マタイ 28:20) と言ってくださいました。

イエスさまは目に見えないけれど「いつもいっしょにいるよ」と約束をしてくれたのです。あなたが つらい時、苦しい時、どんな時でも。復活のイエスさまは、あなたのところに来てくださったのです！

キッズフェスティバルより

ヨナ

むかしむかし、ユダヤの国に、ヨナと言う名前い なまえの青年せいねんがいました。ヨナは、体からだが丈夫じょうぶで元気げんきな青年せいねんでしたが、少しすこやる気がなくて、少しすこズルい人ひとでした。たとえば、5つの荷物にもつを運はこぶ仕事しごとをしているときに、4つだけ運はこんで、ノートには「5つ運はこんだ」と書いておくような人ひとでした。わかりにくいって？そうすですねえ、仕事しごとは



するけど、いつもちょっとサボさぼってて、怒おこられるのは嫌きらいでほめられるのが好きすきで、勉強べんきょうは嫌いやだけれどテストではいい点てんを取りたくて、仕事しごとはサボさぼるのに「頑がん張ぱってるねえ」って言いわれたくて、

とまあ、そんな人ひとでした。

その頃ころのユダヤの国くには、戦争せんそう中で、みんな苦くるしんでいました。アッシリアと言う大きな国くにが、この小さなユダヤの国くにに、たくさん兵隊へいたいを送おくったり、建物たてものを壊こわしたり、宝物たからものや食べ物たを奪うばったり、悪いことわるをいっばいしてました。アッシリアの兵隊へいたいはみんな体からだが大きい乱暴らんぼうで、怖い人こわたちばかりひとでした。ユダヤの人ひとは、とても怖こわがったり、悔くやしがったり、悲かなしんだり、不安ふあんになったりしてました。

ある日ひ、ヨナは礼拝らいはいに行いきました。特とくに行いきたかったわけではありませんが、みんなが行いくから行いきました。みんなでお祈いのりしました。

「神様かみさま、アッシリアをやっつけて、ユダヤの国くにを守まもっ

てください。」ヨナもみんなに合あわせてお祈いのりしました。礼拝らいはいの中で、偉えらい先生せんせいがみんなにお話はなししました。

「神様かみさまはきっと私わたしたちを守まもってください。私わたしたちは神様かみさまの言いうことには従したがって、みんなのために戦たたかわなくてはならない。怖こわがってはダメだ！」

みんな、「そうだ！そうだ！」「アーメン！アーメン！」と口々くちぐちに叫さけんでいました。ヨナも、みんなに合あわせて「そうだー」とつぶやいてました。

礼拝らいはいの中で、みんなが静しずかにお祈いのりをする時間じかんがありました。神様かみさまが、一人一人の心こころの中に語かたりかけてくださる言葉ことばに、耳みみを傾かたむけるのです。ヨナは今まで、神様かみさまの声こえを聞きいたことがありません。それでもみんなと同じように静しずかにしてました。

すると突然とつぜん、心こころの中で、大きな声おおが聞きこえました。「ヨナよ！」太ふとくて大おおきくて、地面じめんの底そこから響ひびいてくるような声こえです。きっと神様かみさまの声こえに違ちがいありません。その声こえは続つづけてこう言いいました。

「アッシリアがどれほど悪いことわるをしているか、私わたしはよく知しっている。苦くるしみ叫さけぶ人々ひとびとの声こえが、私わたしの耳みみに入いっている。ヨナよ！お前まえは、アッシリアの都みやこニネベの町まちに行くのだ！行いって彼らかれに私わたしの言葉ことばを伝つたえ、悪あくをやめさせるのだ！」

ヨナはびっくりしました。神様かみさまが自分じぶんに話はなしかけてくるなんて、考かんがえたこともなかつたからです。偉えらい先生せんせいが言いった「神様かみさまの言いうことには従したがって」という言葉ことばが心こころに浮うかびました。神様かみさまの声こえがまた響ひびきます。

「ヨナよ！ニネベに行くのだ！わかったかー！」

ヨナは心の中で、神様に答えました。

「わかり……ませーん！」

そう言って、礼拝堂からダッシュで逃げ出しました。

「冗談じゃない、ニネベに行ったらきっと殺される。そんな仕事なんて、やってられるかー！」心の中で叫びながら町の中を走るヨナに、神様が語りかけます。

「こら、ヨナ！逃げるんじゃない！どこへ逃げても、私は全部見ているぞーん！」

確かにそうです。神様は空の上から、みんなのことをいつも見ていらっしゃる。ヨナは、できるだけ家の屋根や木の枝、大きな荷物の陰に身を隠しながら、逃げ回りました。これなら空からだって見えないでしょう。さんざん逃げ回って、とうとう町の端っこ、海に面した港までやってきました。

ヨナは港にとまっていた一隻の船を見つけると、大急ぎでお金を払い、船の一番底にある小さな部屋に飛び込みました。

「ここなら神様だって見つけることはできないだろう。」少し安心したヨナは、だんだん眠たくなってきました。船は港を出て、進みだしました。波に揺られ、ヨナはすぐに、すやすやと眠ってしまいました。



「おい、起きろ！なに寝てるんだ！」ヨナはいきなりたたき起こされました。目の前には、すごい顔で怒っている船乗りさんがいます。

「船が沈みそうだ！お前も手伝え！」見ると、窓の外では雨と風が吹き荒れていて、スゴイ波で船がひっくり返りそうなぐらい揺れています。船に乗っている人はみんな、必死になって、バケツで水を外に出したり、荷物を捨てて船を軽くしようとしています。船長さんが言いました。

「こんなにひどい嵐は、今まで見たことがねえ。きっと神様が怒っていらっしゃるだろう。誰か神様を怒らせるようなことをしたか？」みんな黙っています。ヨナも黙りました。

「みんなでくじを引いて、当たった奴から話を聞こう。」船長さんは、ロープの端っこで人数分のくじを作りました。みんなでくじを引くと、ヨナのくじに印が付いていました。ヨナは心の中で思いました。

「きっと、正直に言ったら、みんなわかってくれるさ。」

『よく正直に言ったね』とほめてもらえるかもしれないぞ。』

そしてみんなの前で、今までのことを正直に言いました。すると、みんなの顔はみるみるうちに怖くなっていきました。みんなが言いました。

「何てことをしたんだ！お前のせいじゃないか！」まるでヨナを殺そうとするかのように、めちゃくちゃ怒っています。「これはヤバイ！作戦変更！」ヨナは、今度は思いっきり偉そうに、胸を張って大きな声で言いました。

「わーはっはっはっ！実はワシは、世界を創られた偉大な神、ユダヤの民が信じている主なる神様の、偉大な預言者じゃ！ワシが命をかけて神様にお祈りすれば、きっとこの嵐もたちどころに収まり、静かな海に戻るだろう。」みんなは言いました。

「よしわかった！俺たちのために命をかけてくれ！」

そしてヨナの手足をつかんで、海に放り込みました。

「ワーー！」ドッポーン！ヨナは嵐の海にもまれて、上へ下へ、めちゃくちゃになりました。

「く、苦しー！助けてー！」叫んだ口から水が入り、息もできずに死にそうです。「だ、だれか…、助けて…」沈みそうになりながら船を見ると、そこだけ急に嵐が止んで太陽が差し、海も静かになってきました。船の上ではみんなが、目を閉じてガタガタ震えながらお祈りしています。けれどもヨナの周りは、まだ嵐のままです。ヨナが苦しくて沈みそうになった時、心の中に大きな声が聞こえました。

「ヨナ！大丈夫だ！私がお前を助ける！」

ヨナはそれが神様の声だと気づきました。

「か、神様…あ、ありがと…」溺れながらも手を合せてお祈りしようとしたとき、目の前の海面が、大きく盛り上がり、まるで山のようにになりました。その中から出てきたのは巨大な魚。大きな口を開いてこちらに向かってきます。ヨナは叫びました

「わー！ぎゃーん！」パクっ！…ヨナはサカナに食べられてしまいました。

次号へつづきます。お楽しみに！



せいしょクイズ

ヒントの言葉や絵を探して消していくと、使わない文字が4つ残るよ。

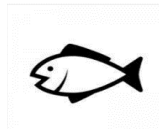
それを並び替えたら言葉がでてくるよ。それはな～んだ？

ななめ・右から左・下から上も探してね。2回使う文字もあるよ。(答えは次のページ)

キ	ヨ	ウ	カ	イ	レ	ロ
シ	ヨ	ア	ー	メ	ン	コ
ホ	シ	メ	ウ	ド	ブ	コ
サ	イ	オ	イ	ノ	リ	ミ
カ	セ	シ	ロ	ウ	ソ	ク
ナ	ン	ヘ	イ	ワ	ツ	ハ
テ	ル	ヤ	マ	サ	ミ	カ

★ヒント★

かみさま おいのり へいわ みこころ アーメン つみ



上の絵は、何かな？ どうよむか考えてね。

わくわくさんび

♪ ヨナは預言者 よげんしゃ 山崎てつや 作詞・作曲
プレイズワールド/いのちのことば社

右のQRコードから You Tube に
アクセスして一緒にうたってね！



よ わ し よげんしゃー しっかりたのおよー

教会につながる皆さんへ

～ 今、わたしたちの教会に必要なこと ～

どうぞ 信仰の継承について ご一緒にお考えください

「教会に子どもがいない」という声が多く教会で聞かれます。すでに大阪教区でも信徒数は減少し、教会の高齢化が進んでいます。もし教会の大切なメンバーとして、子どもや青年がいなければ、高齢化と共に教会は衰退していくばかりです。

では、教会の衰退を食い止めるためには、いったいどうしたらよいのでしょうか？

その一つの方法として、確実に子どもたちに福音を伝え、若い世代の成長を助けることが必要だとキッズフェスティバルは考えます。

子どもを教会で育てるという使命を、高齢者を含めた信徒全員が真剣に受け止め、信仰の継承に取り組むことこそ、今、教会に必要なことではないでしょうか。

信仰の継承がなければ、教会の未来はないという危機感を感じて、キッズフェスティバルは「子どもたちと共に礼拝を献げ、神様の愛を伝えるため」に活動してきました。

どのようにしたら、私たち大人も、子どもたちも、他の人々と手をたずさえ、共に礼拝を献げることができるのか、どうぞご一緒にお考えください。そして、子どもたちのために祈り、この課題に取り組んでくださることを願っています。

(キッズフェスティバル実行委員会)

参考：「子どもも一緒に礼拝～たしかかな信仰継承をめざして～」 鞭木由行著/いのちのこば社 CS 成長センター

お知らせ

コロナ禍のため、2020年から対面での「キッズフェスティバル」が実現していませんが、**2023年4月29日(祝・土)に対面で行う予定です**。子どもたちの元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています。なお、実行委員会では、今年の秋頃から準備を始めます。どうぞご協力下さい！

1. かみさま 2. へいわ 3. おいのり 4. みこころ 5. アーメン 6. つみ



7. ほし 8. せいしよ 9. きょうかい 10. さかな 11. ろうそく 12. ぶどう 13. あめ 14. てんし

キ	ヨ	ウ	カ	イ	レ	ロ
シ	ヨ	ア	ー	メ	ン	コ
ホ	シ	メ	ウ	ド	フ	コ
サ	イ	オ	イ	ノ	リ	ミ
カ	セ	シ	ロ	ウ	ソ	ク
ナ	ン	ヘ	イ	ワ	ツ	ハ
テ	ル	ヤ	マ	サ	ミ	カ

こたえ... のこったもじは 上から「レ、ハ、ル、ヤ」ならべかえると

ハ	レ	ル	ヤ
---	---	---	---

でした。

せいしよクイズの答え

【編集後記】

「ヨナ」のお話をご執筆くださった京都教区藤原健久司祭に心から感謝いたします。クイズは、芦屋聖マルコ教会の方々が作成してくださいました。次号もお楽しみに！

【企画・発行】

大阪教区宣教局生涯学習委員会
委員長：司祭ジョイ千松清美、
キッズフェスティバル実行委員会

【お問合せ】

斎藤みち（子どもプロジェクト
担当/石橋聖トマス教会信徒）